



1/11 Hirado City Photo News  
新しいALTが着任



市役所市長室において、平戸市外国語指導助手(以下、ALT)の着任式が行われ、ALT 5人が黒田市長、松永教育長と懇談しました。

5人はそれぞれ大学での専攻や趣味、好きな食べ物、日本への留学経験などについて自己紹介しました。黒田市長は「日本との架け橋として活躍してほしい」と激励。松永教育長は「生徒たちの名前を覚えて、交流を深めてほしい」と話しました。

任期は今年7月末までの予定で、最長で5年まで延長できます。

1/9 Hirado City Photo News  
タスキをつないで平戸縦断



「第51回平戸縦断駅伝」(宮の浦バス停～平戸文化センター、7区間42km)が開催されました。全18チームが出場し、高校の部では前回に引き続き大会新記録が出るなど、白熱したレースが繰り広げられました。優勝チームは下記のとおりです。

【一般(市内)の部】平戸消防A 【高校の部】松浦高校  
【一般(フリー)の部】サセボジョガーズA

また今年も、平戸に縁のあるIT大手企業から、選手の皆さんへスポーツドリンクなどが寄贈されました。

12/19 Hirado City Photo News  
全国の舞台で巖濤魂を見せる



第55回全国道場少年剣道大会に出場する生月剣道スポーツ少年団の選手4人と関係者らが市長室を訪れ、黒田市長と松永教育長に全国大会での活躍を誓いました。

主将の大浦慶大さんは「全国大会では今までの稽古の成果を発揮して、少しでも多く勝ち進みたい」と意気込みを語りました。

全国大会は1月5日、6日に大阪府のおおきにアリーナ舞洲で開催され、出場した選手の皆さんは最後まで精一杯戦いました。

12/18 Hirado City Photo News  
西九州道路の完成へ連携を確認



生月町開発総合センターにおいて、「西九州自動車道建設促進大会」が開催されました。

当日は、金子原二郎農林水産大臣をはじめ多数の来賓の出席のもと、進捗状況の報告や地域における高速道路の重要性の確認などが行われ、早期完成へ向けて自治体間の連携が図られました。

地元意見発表では平戸中学校3年生の宮國和華さんが、「私の家は飲食店なので、西九州道が完成してたくさんの人に平戸の美味しいものを食べに来てほしいです」と、完成への期待を述べました。

1/20 Hirado City Photo News  
高い技術力で平戸から世界へ



平戸市工業団地に建設が進められていた「KTX株式会社長崎平戸ラボラトリーズ」の竣工式が行われ、関係者ら約50人が新工場の完成を祝いました。

KTX株式会社の野田太一代表取締役社長は竣工式で「江戸時代に世界からさまざまなものが伝わった平戸で、今度はこの工場から新たな技術開発に取り組み、世界に広めていきたい」と話しました。竣工式後には工場に導入された機械設備について説明があり、本工場では人工関節や航空機部品の開発・製造など新たな事業に取り組みます。

1/19 Hirado City Photo News  
働きやすい職場を目指して



平戸文化センターで「イクボスセミナー」が開催され、市内事業所などから約40人が参加しました。講師にNPO法人ファザリング・ジャパン代表の安藤哲也さんを迎え、共に働く部下のワークライフバランスを考え、自らも仕事と私生活を楽しむことのできる「イクボス」の重要性や男性の育児参加のメリットなどを学びました。

セミナーに先立ち、安藤さん立ち合いの下、黒田市長がイクボス宣言書に署名し、イクボス宣言を行いました。

1/5 Hirado City Photo News  
新年に防災意識を喚起



平戸文化センターにおいて「令和4年平戸市消防出初式」が開催されました。

消防団員・消防職員による分列行進に始まり、式典では、消防庁長官表彰など各功労者への表彰が行われ、式典終了後には、車両による市中パレードや一斉放水を実施しました。

また本年は、すべての消防団員の活動服が、夜間活動でも視認しやすいデザインに一新され、防火防災に対する意識も新たに、市民への火災予防啓発を行いました。

1/1 Hirado City Photo News  
新年を祝い海にダイブ



千里ヶ浜海水浴場において、オランダ式新年ダイブが行われました。オランダでは元日に海に入り、健康を願い新年を祝うイベントがあり、その文化を日本に紹介したいと、本市国際交流員のパコ・セクレーブさんが市内のALTなどに呼びかけて開催しました。

参加した7人は、水着とニット帽姿で元日の寒空の下、海に駆け込みました。海から上がった参加者らは、オランダ伝統のエンドウ豆のスープで体を温めていました。